

# 社協だより



第104号

### ■天王センター

TEL (018) 878-6538  
FAX (018) 878-7127

### ■昭和センター

TEL (018) 877-5017  
FAX (018) 877-4108

### ■飯田川センター(ボランティアセンター)

TEL (018) 877-2627  
FAX (018) 854-8251  
有線 3028



△避難所の写真を見て、どんな困りごとが考えられるか意見を出し合い発表しました



▷講師の李 仁鉄氏

#### 講師プロフィール

李 仁鉄

「NPOにいがた災害ボランティアネットワーク」理事長  
昨年の糸魚川の火災でも当日から現場に入ってボランティアセンターの運営や復興についても支援をするなど、災害ボランティアの最前線で活躍している。

## 災害にも強いまちづくりを

### 「ボランティア研修」

6月30日、昭和公民館でボランティア研修が開催されました。当日は、民生委員や自主防災組織の代表など30人が参加し、災害時に求められるボランティア活動のあり方や地域住民の役割について理解を深めました。参加者の方々は5つのグループにわかれてワーキング形式で、実際の避難所の写真を見ながら、どんな困りごとがあるのか等を考える演習を行いました。

講師の李さんは、「どんな災害ボランティアのエキスパートでも、被災地に入るとすぐにボランティアとして受け入れて貰うのは難しい。日頃から地域に密接に関わっている皆さんが仲介することにより、ボランティアが行き届きやすくなる。災害に強いまちづくりを目指すときよく言われるが、普段から地域と関係を築くことにより、災害に「も」強いまちづくりができる」などと述べ、ネットワーク作りの大切さを話しました。参加者の方々は「実際に被災地でどういった困りごとがあるのかを聞いて、とても参考になった」「普段はボランティア活動をしているけれど、災害ボランティアは自分には出来ないと思っていた。自分にもできることがあるなら協力したい」と話し、一朝有事の際の対応に気持ちを新たにしていました。

# 「自分で考え、行動する」

## そんな皆さんを全力で支援する」

### 藤原市長講演「ボランティアアスクール」

8月7日、羽城中学校視聴覚ホールを会場に、ボランティアアスクールを開催しました。

当日は潟上市長 藤原一成氏から、参加した中学生230人に

「私が目指す潟上市

」KATAGAMI as No.1」と題して講演を頂きました。

以下、講演の要旨を掲載します。



△「チーム潟上」への思いを語る 藤原一成市長

#### 講演要旨

ボランティアとは「自発的に行う」ということです。この会場にあっても自発的に話を聞いている人は、私のことを真つすぐに見ています。皆さんは今の時期が人生の中でも最も物事を吸収できるし、何にもとられない発想が出来ます。

テレビで女の子が「人はなぜ人を好きになるんだろう」と言ったことに対し、それを聞いた女性が「すごく哲学的な質問ですね」と言っていました。でもこれは哲学でも何でもなく、ここ5、10年で人間の頭の構造は科学的に少しずつ解明できるようになりました。それだけ世の中が急速に進化を遂げているということです。

近い将来、今ある職の半分はコンピューターにとって代わると言われています。将棋や囲碁などはコンピューターにはかなわないでしょう。でも本当でしょうか。

AI（人工知能）には負けるかもしれませんが、AIには囲碁や将棋のようなゲームを作ることには出来ません。おそらく10年以内には運転しなくてもいい車が出来るとでしょう。でも、運転しなくてもいい車が事故を起こしたな

ら責任は誰がとるのか。過去に考えもしなかったことが起こってきます。それを考えるのは人間しかいません。

8月6日、男鹿潟上南秋支部の消防大会で飯田川の第5分団が優勝しました。大変誇らしく思いました。これは4人のチームでの出場だったので、最優秀選手には一人も選ばれませんでした。2位のチームから2人が選ばれていました。これはどういうことでしょうか。

部活動などチームで競う人たちは分かると思いますが、1(十)1(十)1(十)1(十)1(十)4ではないのです。オリンピックで日本の400mリレーチームがメダルを取りました。一人一人のタイムでは他のチームに負けていても4人で4以上の力を出したからできたことです。これも科学的に解明できます。これと同じように、自発的に好きな物事に取り組むと、1人であっても、1以上の力が出せます。自分で考えて行動することが大事です。

「私はこうなりたい」と思うものがあるのならどんどんやればいい。もっと大きな世界を見てきたいと思うなら行くべきだと思います。

「東京の渋谷で盆踊り」というニュースを見ましたが、最初はお年寄りだけの小さな輪だったのが、「私たちにも教えて欲しい」と若者たちが一緒にあって大きな輪になっていました。

自分が好きだから、楽しそうだからと、声を掛けて人の輪がだんだん広がっていく。そういう光景は、東京でも潟上でも同じです。体験すれば、なんだ同じじゃないかと分かります。

潟上市で農業をしたい。そういう人も是非頑張ってください。可能性は無敵大です。

美味しい梨を作る人、梨に価値を付ける人、それぞれの役割がうまくはまると、この「まち」はもっとよくなります。このチームワークが自然に出来たとき、潟上市はもっともっといい「まち」になるでしょう。皆さんのこれから大いに期待しています。



△「何をどうすれば…」将来への質問も――

# 会長に石川久悦氏 再任

## 新たに理事・監事を選任

改正社会福祉法のもと、潟上市社会福祉協議会の評議員会が6月14日に開催され、理事15名と監事3名を新たに選任しました。これを受けた6月19日の初理事会において、会長には、石川久悦氏(天王・再任)を、副会長には、伊藤義弘氏(飯田川・再任)と加藤慶規氏(昭和・新任)を選任しました。

潟上市社協における重点事業は、①地域支え合い「生活支援体制整備事業」の推進 ②若い世代に繋げる福祉のまちづくり ③社協ならではの介護保険事業の推進です。

誰もが住み慣れた地域で、安心して暮らせる地域社会づくりに、市民皆さまのご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

新たに選任された理事・監事は次のとおりです。

### 会長

石川久悦(天王)

### 副会長

伊藤義弘(飯田川)  
加藤慶規(昭和)

### 理事

村山昌子(天王)  
古仲弘志(天王)  
藤原慶正(天王)  
加藤裕一(天王)  
工藤紀代子(天王)  
川上孝(昭和)  
新田祐子(昭和)  
信田敏幸(昭和)  
伊藤恒(昭和)  
富浪哲子(飯田川)  
佐藤レイ子(飯田川)  
三浦正雄(飯田川)

### 監事

高橋治男(昭和)  
石井博(天王)  
三浦一秋(飯田川)

# ひとり暮らしの方へ 楽しいひとときを

# ふれあい交流会開催

今年も、70歳以上の一人暮らしの方を対象に、5月30日・6月1日にふれあい交流会が開催されました。5月30日の大潟村のホテルサンルラル大潟会場には47名が参加、また、6月1日の秋田温泉さとみ会場には105名の方が参加しました。参加した方々は、昼食や温泉、歌や踊り等で楽しく交流を深めました。

ホテルサンルラル大潟コースの方は、ホテルの前の産直センターで新鮮な野菜などの購入に興味津々でした。秋田温泉さとみコースは、秋田まるごと市場まで足をのびて買い物を楽しみました。

この事業は、一人暮らしの方々の親



△笑顔がたえない一日になりました

睦を深め、互いに話し合うことでリフレッシュし、生きがいにつながることを目的に実施しており、今後も様々な試みをして、より一層参加者の皆様を楽しんでいただけるようにしていきたいと思っております。

## 第13回潟上市社会福祉大会

とき 平成29年11月11日(土)

午前9時30分～12時閉会予定

ところ

- ・ 天王総合体育館
- ・ 落語公演 よしもと住みます芸人 桂 三河氏
- ・ アトラクション 天王中学校 吹奏楽部
- ・ 福祉の作文表彰と朗読
- ・ 出店コーナー

どなたでも参加できます。皆様のご来場お待ちしております。

※福祉大会の運営をお手伝いしていただける中学生のボランティアの方を募集いたします。

ボランティアセンター (TEL 854-8530) までご連絡ください。

# 車いす体験を通して ひとにやさしいまちに



△落ちないようにゆっくり、ゆっくり

7月31日と8月3日の両日、屋内  
グートボール場「すぱーく天王」を  
会場に、「ひとにやさしいまちづく  
り探検隊」を開催しました。これは  
車いす利用者との交流や体験学習を  
通して「思いやりの心」を育むこと  
を目的として行っているもので、2  
日間で鴻上市内の小学5、6年生の  
48名が参加しました。

子どもたちは秋田県車いす連合会  
員の方から丁寧な指導を受け、自分  
で車いすを操作したり、車いすに乗  
っている人を介助したりする練習を  
しました。

最初は操作に苦戦していた子ども  
たちも、スロープの上り下りや、車



△駐車場の説明を熱心に聞く

いすを持ち上げて段差を越える練習  
をするうちに、上手に車いすを操作  
できるようになりました。

午後からは実際に町に出て、マッ  
クスバリユ天王店まで車いすで移動  
し、買い物体験を行いました。体験  
した子供たちは「普段は気づかなか  
ったけど、道路の外側が低くなっ  
ていることや、小さな段差が沢山あ  
るのに気づいた」「車いすを出し入  
れするときドアを最大まで開ける必  
要があるので車いす駐車場が広くな  
っていることが分かった」「買い物  
をしているときに車いすに乗ってい  
る人を見かけたら、何か困ってい  
ることはないか声をかけて手伝いた



△車いす生活について考える機会となりました

い」などと話していました。  
この事業は秋田県車いす連合会  
マックスバリユ東北株式会社天王  
店、他各関係機関よりご協力をい  
ただき無事開催することが出来まし  
た。ご協力ありがとうございました。



△車いすでの買物…なかなか大変です



8月7日、鴻上市グラウンド  
ゴルフ協会天王支部（石井正晴  
支部長）から鴻上市社会福祉協  
議会に寄付金が寄せられました。  
同協会は、毎月定例の大会を開  
催するとともに、他団体との交  
流も活発に行い、仲間づくりと  
健康づくりに励んでいます。石  
井会長からは「9月17日（日）  
に鴻上市グラウンドゴルフ大会  
が開催されます。鴻上市民の方  
はもちろん、鴻上市内にお勤め  
の他市町村の方も参加できます  
ので、ぜひ、足を運んでみてく  
ださい」と広く参加の呼びかけ  
がありました。

## 鴻上市グラウンドゴルフ 協会天王支部より善意

# 心配ごと相談員会議を開催しました

7月21日、心配ごと相談員を対象とした会議を開催しました。潟上市役所社会福祉課の筒井弥生課長より、「心配ごと相談員について、民生委員が相談を受けるメリットについて、お話しいただきました。その中で、「民生委員として日常的に相談を受けている相談員の皆さんは、すでに市役所や社協、民生委員の仲間など多くの関係機関や個人とつながっています。また、地域事情に明るい皆さんだからこそ、必要な支援につなげることができると思います。」と民生委員が相談員を担うことの役割をお話ししてくれました。

できるような、専用の電話があることや守秘義務の元で相談が行われていることをPRしていきたい。」といった声が聞かれました。

参加した相談員からは、「何かしらの理由があつて、相談にいけない人もいると思う。相談を待っているだけではいけないと感じた。」「皆さんが安心して相談

## 心配ごと相談所 9～10月の開設日

日にち	場所	受付時間
9月 7日(休)	飯田川センター	10:00 ～ 15:00
10月 5日(休)	TEL 877-2627	
9月14日(休)	天王センター	10:00 ～ 15:00
10月12日(休)	TEL 878-6538	
9月28日(休)	昭和センター	10:00 ～ 15:00
10月26日(休)	TEL 877-5017	

- ・どんな相談も受けます
- ・秘密は守ります ・無料です
- ・電話でのご相談も受け付けています

## 家族介護者交流会

ちよつと足を延ばして…男鹿半島を観光しませんか。

10月23日開催

在宅でご家族の介護をされている方々の交流と、心身のリフレッシュを目的に、家族介護者交流会を開催します。

今年度は少しだけ遠出をして、男鹿半島を巡るツアーを企画しました。

きれいな日本海を眺めながら、男鹿の名物料理「石焼き」を食べ、なまはげ伝承館を回ります。

皆様お誘い合わせの上、ぜひご参加ください。

とき 10月23日(月)

ところ 男鹿市入道崎

なまはげ伝承館

申込み

10月6日(金)までに各センターへお申し込みください。

参加費 無料

## 赤い羽根共同募金にご協力をお願いします

10月1日から全国一斉に赤い羽根共同募金運動が始まります。



### 平成29年度 潟上市共同募金会 募金目標額

◎広域配分 (県の広域に配分)	1,865,000円
◎地域配分 (潟上市社協の事業や地域のために配分)	2,767,000円

この募金は、お年寄りや障がいがある人、子どもたちを支援する福祉活動や、社会の課題解決に取り組む団体の事業に生かされています。皆様のあたたかいお心をお寄せ下さるよう、ご協力をお願いします。

### 共同募金配分金の使いみち

平成28年度に市民の皆様から募金していただいた共同募金額は、4,637,899円でした。県共同募金会から配分された金額は2,498,911円で、左記のとおり、平成29年度の地域福祉事業や在宅福祉事業に使われています。

広報費 (563,911円)	・社協だより発行
介護用品費 (788,000円)	・紙オムツ等の支給
助成金 (1,147,000円)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身体障がい者協会</li> <li>・手をつなぐ育成会</li> <li>・母子寡婦福祉会</li> <li>・脳卒中友の会(たるまの会)</li> <li>・保護司会・更生保護女性の会</li> <li>・ボランティア団体連絡協議会</li> <li>・募金活動推進費…等</li> </ul>

# パート職員を募集しています

●職 種	訪問介護員
●仕事の内容	在宅で介護を必要とする方を訪問し、介護サービスを提供していただきます。
●資 格	介護福祉士または介護職員初任者研修修了（ヘルパー2級） 普通自動車免許
●年 齢	不問
●時 給	1,100円
●勤務時間	週間勤務表に基づき、週3～4日。 1日2～3時間。 (勤務時間は相談に応じます)
●雇用期間	12ヶ月 契約更新の可能性あり (原則更新)
●加入保険	労災
●選考方法	面接
●その他	社用車・マイカー使用 (ガソリン代支給) 訪問範囲は潟上市内です。

- ハローワーク求人票をご確認ください。
- 申込み、問合せは  
潟上市社会福祉協議会  
電話018-877-2677までお願いします。

今年も地域のあちらこちらでたくさんのお祭りや花火の打ち上げなどが行われています。お祭りの魅力といえは迫力のある太鼓や笛のお囃子を聴くとそれだけで気分が高揚し、楽しくなります。

お祭りに込める思いや、関わり方もそれぞれだと思いますが、そこに流れるのは「ふるさとを大事に思う心」であるように思います。

こうした活気ある地域づくり、ふれあいのまちづくりこそ、社協の目指すところでは。生活支援コーディネーターとして、皆さんから地域のありようなど、いろいろと教えていただきながら少しでも活気ある地域づくりにお手伝いしていきたいと思っています。

(敦賀)

## 編集後記



## 介護用品支給のお知らせ

### 日常介護用品支給

在宅で、常時紙おむつを使用している寝たきりの方に紙おむつを支給します。

#### 対 象

介護保険「要介護度3・4・5」に認定されている方。身体に障がいのある方。

#### 負担額

なし

### 寝具洗濯類乾燥消毒サービス

要介護者で寝具類の衛生管理に困難をきたしている方に、業者が自宅へ回収に行き、洗濯をして配達します。洗濯中に代替の寝具を貸し出すサービスもあります。(※数に限りがあります)

#### 対 象

- ・虚弱な65歳以上の一人暮らしの世帯
- ・虚弱な65歳以上の高齢者のみの世帯
- ・身体に障がいを持ち、寝具の衛生管理が困難な方

#### 負担額

かかった費用の一割

申込用紙を9月29日(金)までに各センター、または、地域の民生委員にお届けください。

## 善意

ありがとうございます

8月18日までの受付

【香典返し】  
 飯田川(飯塚下) 二田 忠千代様  
 飯田川(金山) 宇瀬 美香子様  
 飯田川(中町二) 佐藤 信一様  
 昭和(天神下) 仙波 春子様  
 天王(神明町) 越後 道明様  
 天王(二田新町) 伊藤 滋様  
 天王(本町) 鈴木 利謙様  
 天王(曲町) 鎌田 仲康様

【一般寄付】  
 秋田市 天野 瑠美子様  
 潟上市グラウンドゴルフ協会  
 天王支部 支部長 石 井 正 晴様  
 天王(追分) 秋田銀行追分支店様  
 (追分地区夏祭り売上金の全額を寄付として)  
 昭和(乱橋) 石 井 正 様  
 昭和(船橋) 船橋自治会様 (お米)  
 飯田川 飯田川つくし苑様 (鶯舞まつり時のフリーマーケット売上金を寄付金として)  
 皆様の善意は市民の福祉のため 大事に使わせていただきます